

科目名	アナウンスⅡ							年度	2026
英語科目名	AnnouncementⅡ							学期	後期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必/選	選	時間数	40	単位数	1	種別※	実技
担当教員	吉田一之	教員の実務経験		有	実務経験の職種		アナウンサー		
【科目の目的】 ニュース原稿、テレビ番組MC、イベントMC、番宣原稿など、様々なジャンルのアナウンス原稿を実践する。									
【科目の概要】 フリートークやインタビュー、原稿読みなど、いかにわかりやすく的確に内容を伝えていくかを学ぶ。									
【到達目標】 アナウンス原稿を理解し、自ら注意点をチェックし、進行状況を意識しながら実践できる。									
【授業の注意点】 放送現場の読みの技術は、様々な声の仕事に応用が可能な発音発声の基礎となるものである。授業態度（特に居眠りや私語）に関してはかなり厳しく対応する。また、連絡のない遅刻・欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1				
到達目標【アナウンス】	全体の原稿からポイントを押さえ強調した読み方ができる□		伝えるべきポイントを理解している			どこが重要なポイントかわからない			
到達目標【原稿作成】	伝わりやすい順番で、印象に残る言葉を使用し原稿を作成できる。		伝わりやすい順番で原稿を作成する事ができる。			核になる話からずれていたり、順番がわかりづらい			
到達目標【朗読】	間・強調・スピード・音程を巧みに使い、明瞭な滑舌でとても聞き取りやすく、声量も良い	間・強調・スピード・音程のどれか一つでも巧みに使え、明瞭な滑舌と丁度良い声量で読む事ができる。	明瞭な滑舌と丁度良い声量で読む事ができる。	滑舌または声量のどちらかが足りない		滑舌も悪く、声量も足りない。			
到達目標【番組作成】	伝えたい情報が100%伝わっている。	原稿の構成がとても良く、わかりやすい資料が使用され、伝え方も良い	原稿がしっかり作れており、聞き取りやすい喋り方で伝えられている。	原稿もしくは喋り方のどちらかが足りない。		原稿も喋り方も悪く伝わってこない。			
到達目標E									
【教科書】 使用する台本はその都度配布する。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

